2026 年度 まちづくりアンケート
（高校生対象）
結果概要

Ⅰ　調査の概要

■調査目的

この調査は、町内在住または町内の高校に通う高校生の皆さんが、普段のどのようなことを感じ、これからのまちづくりに何を重要と考えているのかを把握するために実施しました。

■調査設計

調査対象：町内在住の高校生、町内の高校に通う高校生
調査方法：WEB 調査方式
調査期間」令和 8 年 7 月～8 月

■回収結果

＜高校生＞
発送数：251 件
回答数：231 件
※発送数は町内の高校に調査を依頼した件数

■調査項目

・属性質問　4 項目（性別、居住地　等）
・町での暮らしに関する質問　5 項目（町の愛着、改善点、地域活動への参加状況　等）
・学校生活に関する質問　2 項目（満足度、改善点　等）
・まちづくりに関する質問　3 項目（将来の居住意向、町に対する意見・提案　等）
・自由記述　1 項目

■調査結果の見方

・比率はすべて百分率で表し、小数点以下第２位を四捨五入して算出しています。このため、 百分率の合計が 100.0%にならないことがあります。
・１人の回答者が複数回答する設問では、その比率の合計が 100.0%を上回ることがあります。

Ⅱ　調査結果

回答者の属性

○性別

	紫波町内在住	紫波町外在住	合計
男性	47	61	108
女性	39	81	120
その他	0	0	0
答えたくない	0	3	3

○住んでいる地区

	高校生
日詰	28
古館	22
赤石	16
志和	9
水分	4
赤沢	2
長岡	1
彦部	2
佐比内	2
その他	145

○居住歴

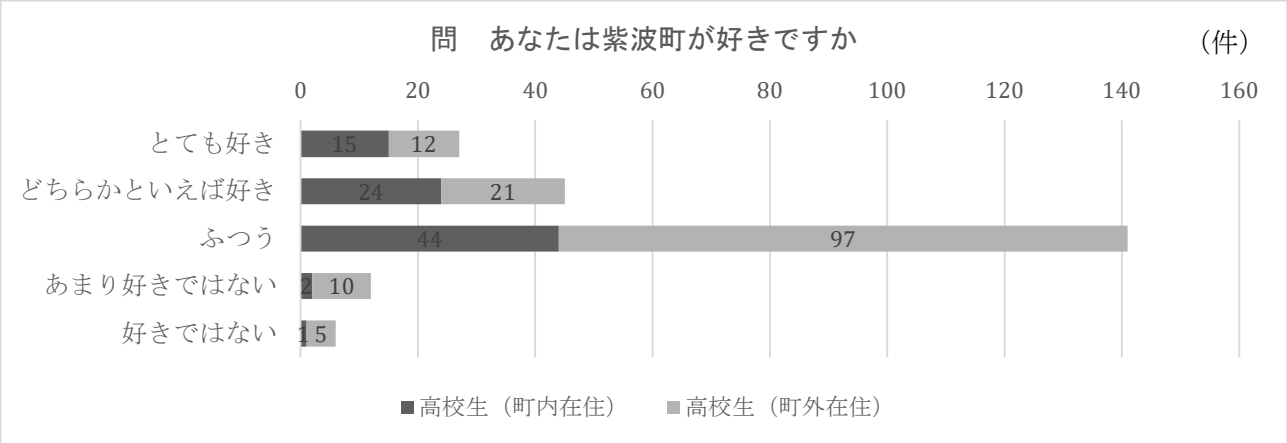
問　あなたはずっと紫波町に住んでいますか。

	高校生
はい	69
いいえ	158
分からない	4

町への愛着

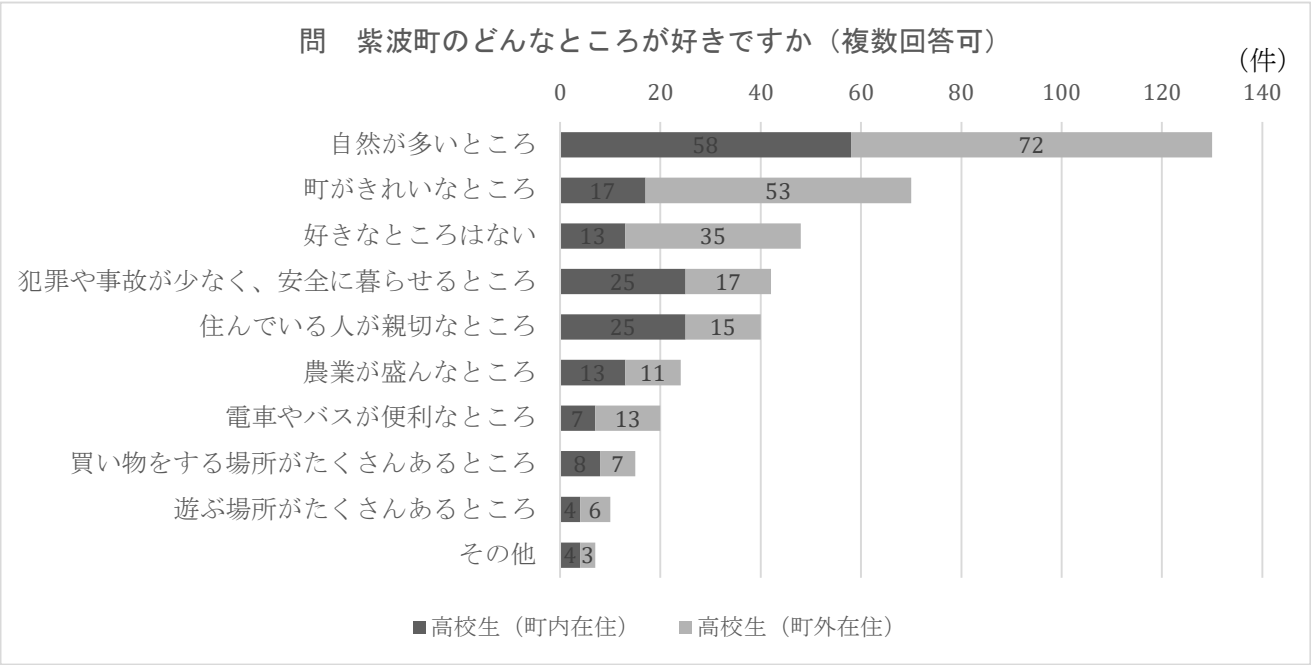
町への愛着度

町内、町外ともに「ふつう」「どちらかといえば好き」「とても好き」の順で多かった。



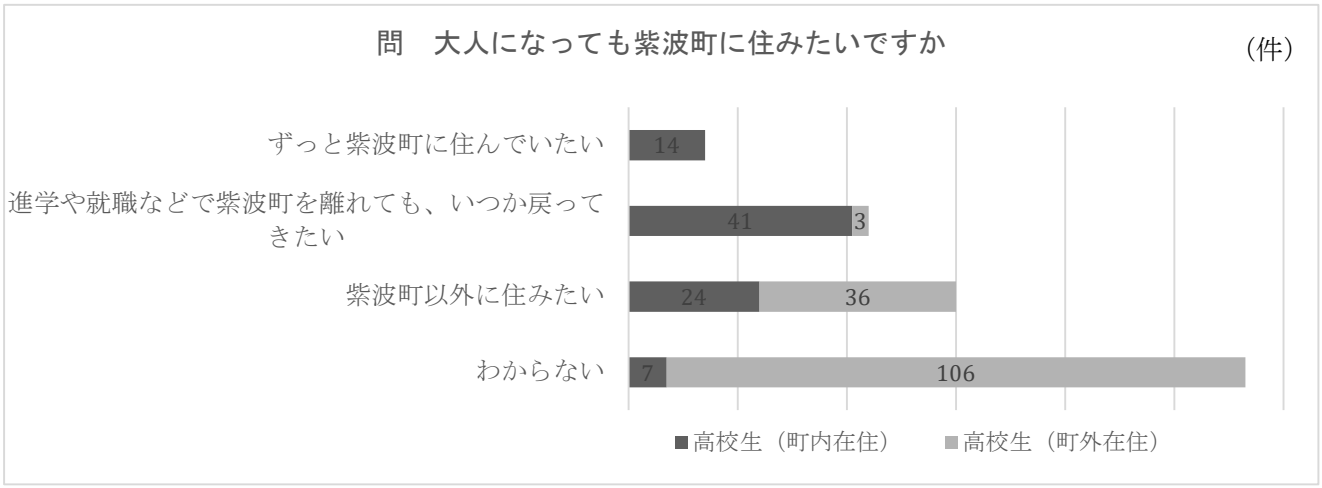
町の好きなところ

町内・町外在住の高校生ともに、「自然が多いところ」が最も多く、紫波町の魅力として自然環境が共通して認識されている。また、町内在住では「犯罪や事故が少なく、安全に暮らせるところ」「住んでいる人が親切なところ」が、町外在住では「町がきれいなところ」が多かった。



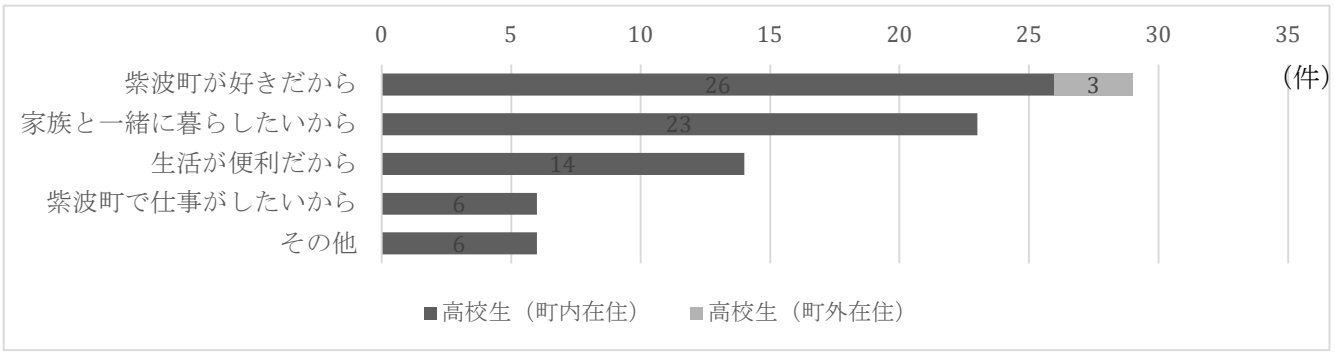
将来の定住意向

町内在住の高校生は、「一度紫波町を離れてもいつかは戻ってきたい」が半数ほどを占めた。



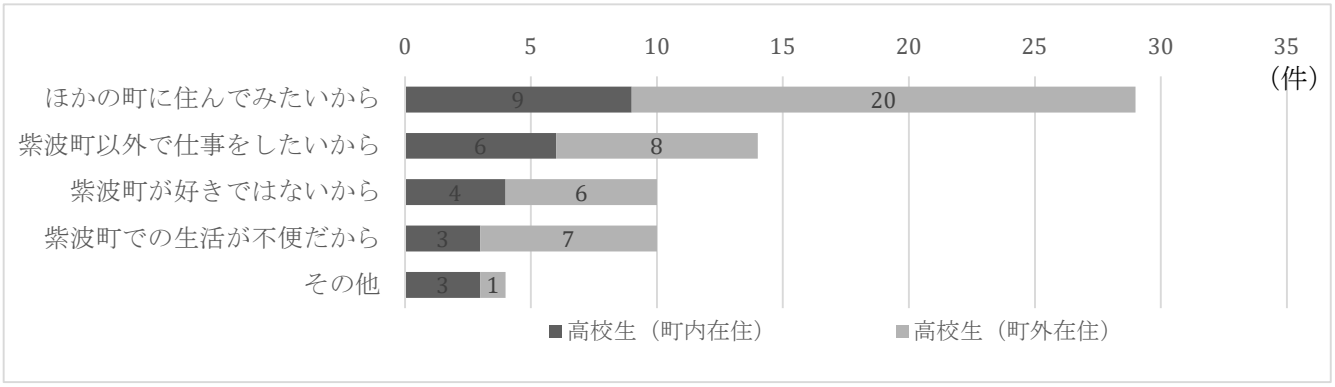
＜住み続けたい、戻ってきたい理由＞

「紫波町が好きだから」が最も多く、ついで「家族と一緒に暮らしたいから」が多かった。一方、「紫波町で仕事がしたいから」という回答が最も少なかった。



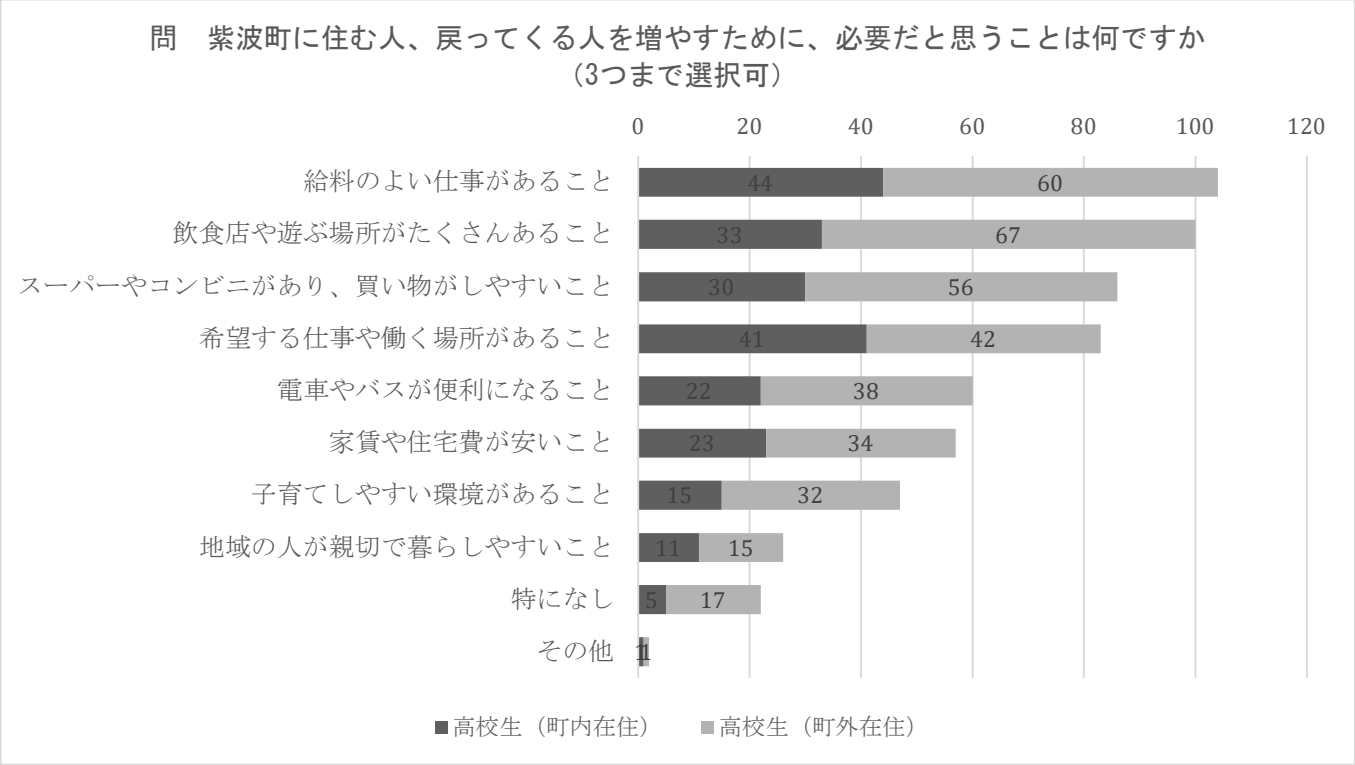
＜紫波町以外に住みたい理由＞

「ほかの町に住んでみたい」「紫波町以外で仕事をしたい」が上位となる一方、「紫波町が好きではないから」「紫波町での生活が不便だから」は少なく、紫波町への否定的な評価よりも、他地域への関心や就職先に関する理由が多い傾向がみられた。



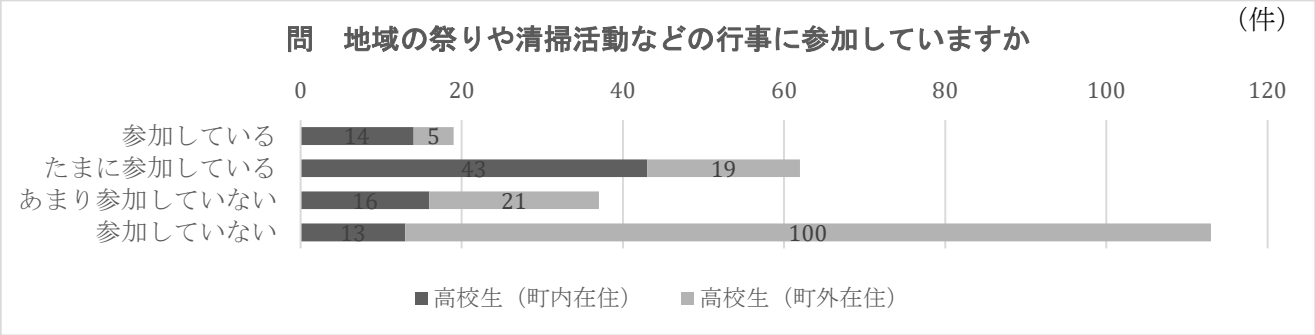
人口維持のために必要なこと

町内在住の高校生は「給料の良い仕事」「希望する仕事」といった雇用に関する回答が多く、町外在住の高校生は「飲食店や遊ぶ場所」「買い物がしやすい」といった生活・遊びに関する回答が多かった。



地域活動への参加状況

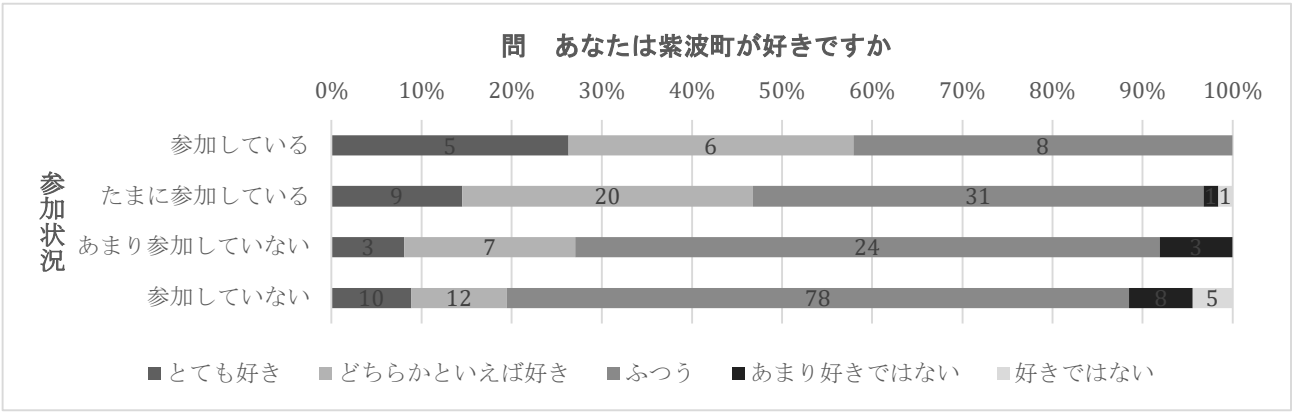
町内在住の高校生は、「たまに参加している」が最も多く、半数ほどを占めていた。



＜参加状況別、町の愛着度＞

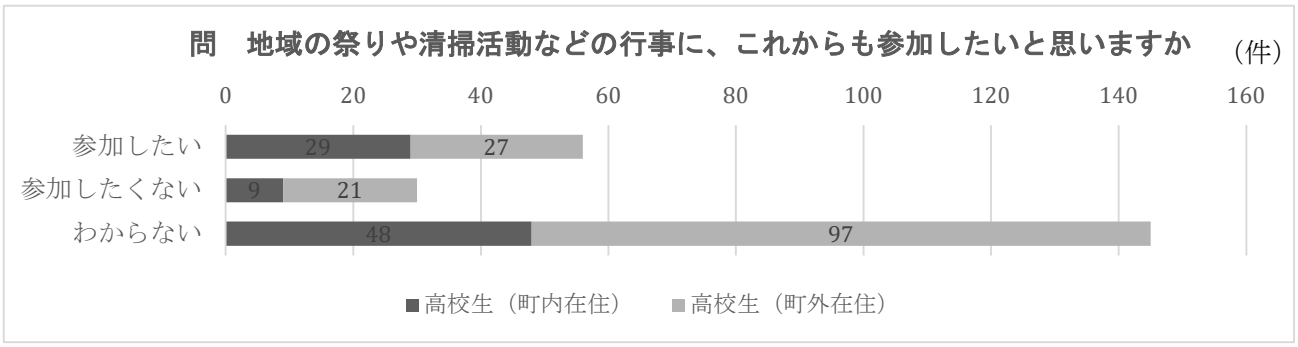
参加状況ごとに、町の愛着度（紫波町が好きか）の回答状況を割合で示したもの。

地域活動への参加頻度が高いほど、地域への愛着も強い傾向がみられたことから、地域活動への参加を促すことが、地域への愛着の醸成につながる可能性がある。



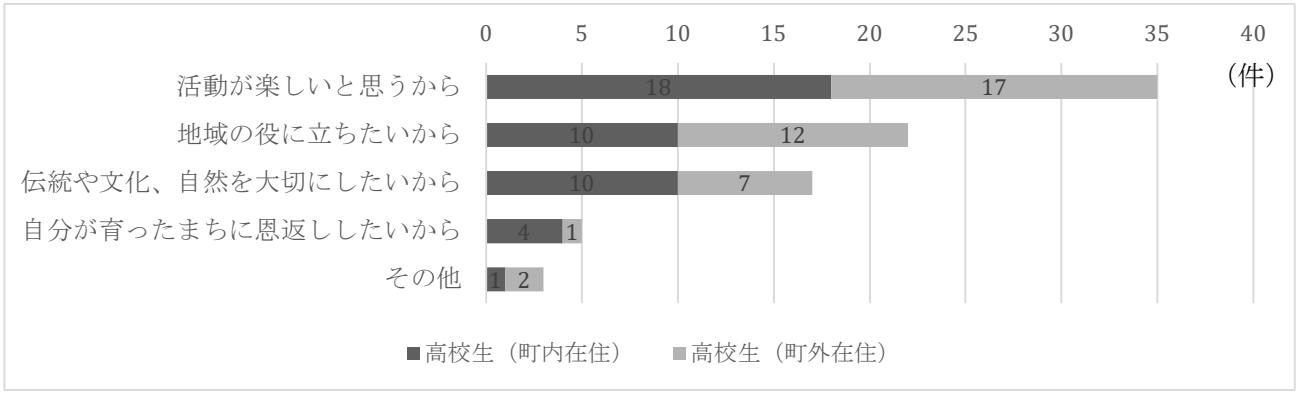
今後の参加意向

町内、町外ともに「わからない」を選択した人も多かった。



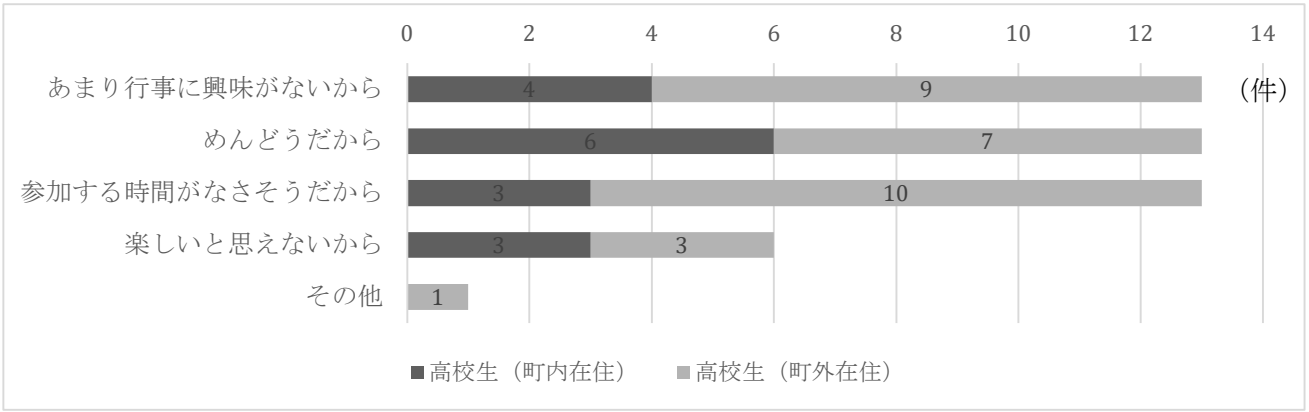
＜参加したい理由＞

町内、町外ともに「活動が楽しいと思うから」が最も多く、楽しさが主な参加動機となっていた。



＜参加したくない理由＞

地域行事に参加しない理由は、町内在住では「めんどうだから」、町外在住では「参加する時間がなさそうだから」が最も多かったが、あまり大きな差はなかった。町内・町外在住者ともに、「興味の薄さ」や「参加の負担」、「時間的な制約が主な理由」となっている。



望む町の姿

居住地による大きな傾向の違いはみられず、「にぎわい」「自然」「健康」「公共交通」「安全」の順に回答が多かった。

問　あなたは、紫波町が将来どんな町になってほしいと思いますか（3 つまで選択可）

	高校生（町内在住）		高校生（町外在住）	
	項目	割合	項目	割合
1	お店が多く、にぎわいがあるまち	57.0%	お店が多く、にぎわいがあるまち	54.5%
2	自然が豊かなまち	34.9%	自然が豊かなまち	31.7%
3	健康な生活を送れるまち	31.4%	健康な生活を送れるまち	29.7%
4	電車やバスが使いやすいまち	25.6%	電車やバスが使いやすいまち	24.8%
5	犯罪や事故が少なく、安全なまち	22.1%	犯罪や事故が少なく、安全なまち	23.4%

〈選択項目〉

1 健康な生活を送れるまち
2 自然が豊かなまち
3 農業や林業がさかんなまち
4 ごみが少なく環境にやさしいまち
5 お店が多く、にぎわいがあるまち
6 町外からたくさんの人が訪れるまち
7 電車やバスが使いやすいまち
8 お店や公園などが近くにある便利なまち
9 犯罪や事故が少なく、安全なまち
10 子育てしやすいまち
11 スポーツがさかんなまち
12　歴史や文化が受け継がれるまち
13　国籍や性別に関わらず多様性のあるまち

自由記述

「問　最後に、町長に伝えたいことやお願いしたいこと、ここまでの回答で伝えきれなかったことがあれば、教えてください。」

＜主な意見を抜粋して掲載＞

・飲食店や遊ぶところをもっと増やしてもらえれば人がぜったいに増えると思います。
・子どもから大人までが楽しめるイベントやお店を出してほしいです。
・オガールの近くになんか遊べる施設を作って欲しい(ゲームコーナーとか自転車ショップとか)。
・もっとイベントを増やしてほしい。紫波高生をもっと活用してほしい。伝統文化をもっと広めてほしい。ボランティア活動を増やしてほしい。
・歩道のタイルがガタガタしていて歩く時とても怖いです。治していただけたら嬉しいです。
・自然豊かで、いい町を作ってください。